

2020年東京オリンピックに向けて



国際交流員 **レ・アルトゥル** **ウズベキスタンってどんな国?**

こんにちは。昨年8月に舞鶴市の国際交流員に着任したウズベキスタン出身のレ・アルトゥルです。さて、2020年東京オリンピックに出場するウズベキスタンのレスリング・柔道代表選手団が舞鶴で事前合宿をすることが決まりました。これから本大会に向けて舞鶴全体で盛り上げていきたいと思っています!



とはいっても、ウズベキスタンは皆さんにとってまだまだなじみの薄い国。「なぜウズベキスタンが選ばれたの?」「そもそもどんな国?」と思う人がほとんどなのではないでしょうか。そこで、これから私が育ったウズベキスタンがどんな所なのか紹介したいと思います。

まず「ウズベキスタン」と聞くと、ウズベキ「スタン」の部分に気がなると思います。「スタン?」「なんだか怖い・危ないところなのかな?」とイメージされるかもしれません。日本人の多くの方がこういったイメージを持っています。でもそんなことはありません。とても安全な国です。ウズベキスタンは中央アジアに位置し、周辺国はカザフスタン、トルクメニスタン、タジキスタン、キルギス(タン)などまさに「スタン」だらけ。スタンはペルシア語で「土地」という意味なのです。危険な意味はありませんよ。安心して来ていただけたらと思います。

次に、食べ物についてです。国民の9割以上がイスラム教徒なこと、豚肉やお酒は口にしないというイメージがありませんか?ウズベキスタンでは、個人の自由が認められているため、普通に豚肉を食べてお酒も飲みます。ちなみに私もどちらも大好きです。

伝統的な料理では、牛や羊の肉、野菜をたっぷり使った炊き込みご飯「プロフ」が有名です。聞きなれないかもしれませんが「ピラフ」と語源が同じと言えば親近感がわいて、皆さんもきっと好きになってくれると思います。学校給食でも出していますね。あと意外かもしれませんが緑茶を飲む文化もあるんですよ。舞鶴もお茶が有名なので、いい交流ができそうですね。どうですか?少しウズベキスタンのイメージが変わりましたか?これからもさまざまな情報を発信していきたいです。  
《スポーツ振興課》



国民食ともいえるプロフは、祝い事などの際には一度に1,000人前も作ることもある。

舞鶴に来てびっくりしたこと



国際交流員 **李 芳** **中日文化の相違点** 最終回

「弁当忘れても、傘忘れるな」これは私が舞鶴に来て知った言葉です。最初はあまり実感できなかったのですが、この一年間でようやく理解することができました。舞鶴の天気は湿度が多い上に、急に雪や雨が降り出したりと女心のようにころころと変わります。これは雨や雪の少ない大連で生活してきた私にとっては、なかなかできない経験でした。また、多くの年配の人たちが積極的にボランティア活動に取り組み、よりよい社会づくりに尽力されている姿に感動しました。中国でボランティア活動をするのは主に若い人で、年配の人がボランティア活動をすることはめったにありません。日本では、伝統文化を継承するためにクラブで小学生に手作り年賀状の作り方を教えたり、生徒が安全に学校に通うために見守り隊として務めたり、多文化共生社会を目指して外国人に日本語を教えておられたりと、年配の人たちのバワフルさを垣間見て、本当に良い刺激となりました。私はこの一年間、国際交流員の視点から中日文化を見比べ、客観的に考えるようになりました。中国に戻った後は、元の職場に戻って日本語を教えますが、この貴重な経験を教育現場で生かし「中日友好の架け橋」として未来を担う若者を育てたいと思います。  
《みなと振興・国際交流課》

**ま** 観光地巡りと舞鶴グルメを満喫 **ま** いるグルメウォーキング

【日時】3月18日(日)10時30分～15時  
【場所】東体育館集合  
【内容】北吸棧橋や海軍記念館などの自衛隊施設などを巡る。八島商店街ではグルメブーティが出し昼食。普段非公開の旧北吸浄水場配水池の見学も。  
【定員】先着200人  
【料金】1,500円(小学生以下無料)  
【その他】小学生以下は保護者同伴。  
【申し込み方法】電話かファクスで東体育館(☎66・1061、FAX66・2850)か文化公園体育館(☎77・1850、FAX77・1851)へ。



**自** 品種もさまざまなツバキを楽しむ **自** 然文化園 ツバキまつり



世界中の珍しいツバキ1,500種3万本が見られる自然文化園のツバキまつり。期間中に各種イベントも開催。  
【日時】3月20日(火)～4月20日(金)9時～17時(入園は16時30分まで)  
【場所】舞鶴自然文化園  
【内容】ツバキを鉢植えや切り花、写真パネルで紹介。苗木の販売(なくなり次第終了)。  
【料金】300円(小・中学生150円)  
【開催期間中の各種イベント(別途入園料が必要)】  
《つるかご教室》3月24日(土)13時～16時、先着10人。料金1,200円(要予約)。  
《クイズ・スタンプラリー》3月25日(日)。先着50人、プレゼントあり。  
《展示ツバキを背景に記念写真プレゼント》4月7日(土)・8日(日)。先着各50人  
《園内散策会》4月14日(土)10時～11時30分、13時30分～15時。先着各10人。  
《ツバキ油を使った化粧水づくり》4月15日(日)10時～15時。先着30人。料金300円  
▶詳しくは、花と緑の公社(☎68・1187)へ。

**舞** 丹後あかまつ号・くろまつ号でランチを満喫 **舞** 鶴市民号 天橋立往復コース



【日時・場所】3月26日(月)10時 丹鉄西舞鶴駅集合  
【内容】10時29分西舞鶴駅発～14時50分西舞鶴駅着。丹後あかまつ号(往路)、丹後くろまつ号(復路)で天橋立(宮津市)を往復するオリジナルランチ付きコース(※通常1万円超のコース)。  
【対象】市内在住か在勤・在学の人  
【定員】30人(多数の場合抽選、当選者のみ通知)  
【料金】中学生以上6,800円、小学生以下5,900円  
※幼児(3歳未満)で座席・食事不要の場合、大人1人につき1人無料(座席・食事利用の場合は5,900円)。  
【その他】乗車のみ西舞鶴・四所・東雲・丹後神崎の各駅からも可  
【申し込み方法】3月6日(火)までに代表者の住所、氏名、電話番号、メールアドレス、乗車人数と乗車駅名を電話かファクスで京都丹後鉄道「舞鶴市民号係」へ(平日9～17時)。  
▶詳しくは、京都丹後鉄道(☎0772・25・2323、FAX0772・25・2380)へ。

**遊** 海軍・引揚ゆかりの舞鶴湾クルーズ **遊** 覧船を運航



海軍・引揚ゆかりの舞鶴を満喫する遊覧船2コースの運航が3月17日(土)からスタート。10時30分から乗り場で全便の当日券を販売。待ち時間に赤れんが博物館や赤れんがパークを観光しやすくなりました。  
【期間】3月17日～11月25日の土・日曜日、祝日と8月13日～15日  
【時間・料金】◆海軍ゆかりの港めぐり遊覧船…①11時②12時、③13時、中学生以上1,000円、小学生以下500円◆引揚ゆかりの港めぐり遊覧船…14時、中学生以上1,200円、小学生以下600円  
【その他】海軍ゆかりの港めぐり遊覧船の①、②便では海上自衛隊OBによる案内あり。  
▶詳しくは、(有)舞鶴港遊覧船(平日10時～14時、☎77・1244)へ。